

# 第6回どこでも My カルテ研究会

## ～医療・介護情報の透明化とどこでも MY カルテ～

■日時 2012年10月20日(土) 13:00～

■場所 TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター 6階 ホール6A  
(懇親会は カンファレンスルーム 7A)

2010年7月に始まったどこでも My カルテ研究会は今回で第6回目を迎えます。この2年間で、どこでも MY カルテは現実化しました。すでに稼働している実践例が日本全国あちこちで出てきました。これからはいかに実効性を上げてゆくかという競争の時代に入ってゆくでしょう。またこれらのどこでも MY カルテ実践は、医療だけではなく介護福祉をも包含するものになりつつあり、これら全体の医療介護情報を透明化することによる獲得できる利益が期待されます。

そのためには、この大きな医療データを形成し可視化するだけではなく、さらにこれを高度に活用するための数理モデルやテクノロジーが必要とされるでしょうし、それらは国レベルの骨太な将来構想に裏打ちされねばならないでしょう。プログラムの第I部はこのあたりに焦点が当てられています。

第II部は、各地域で素晴らしい成功を収めつつある実践事例です。地域中核病院、都会の病診連携、震災の地域など、どの例にも、すぐにでも採用可能な技術チップが散りばめられています。ぜひ皆様ご参加ください。

.....

■プログラム 総合司会 増山 茂 (どこでも MY カルテ研究会・東京医科大学渡航者医療センター)  
溝尾 朗 (東京厚生年金病院内科部長)

	13:00	開会の挨拶 増山 茂
I 部	13:10	「NY市の情報システムからみた日本の医療 ICT(仮)」 工藤卓哉 (アクセンチュア株式会社)
	13:50	「どこでも MY 病院構想の現状」 有倉陽司 (内閣官房 IT 担当室 内閣参事官)
	14:30	休憩
II 部	14:35	「お金をかけないでできる地域医療連携とどこでも My カルテ」 姫野 信吉理事長 (医療法人八女発心会 姫野病院/福岡)
	15:05	「震災被災地でも役立つ医療 IT 化とは」 原澤慶太郎 (南相馬市立総合病院・亀田総合病院)
	15:35	「患者参加型医療と、それにつながる病診連携」 宮川一郎 (習志野台整形外科内科院長)
	16:05	「松本市で医療・介護・福祉を結ぶ ICT システム」 熊井 達 (相澤病院情報システム部 部長)
	16:35	休憩
III 部	16:45	総合討論会 司会：竜 崇正 (医療構想千葉代表、NPO 法人医療福祉ネットワーク千葉理事長) 田口 空一郎 (構想日本・河北総合病院)
	17:25	閉会の挨拶 竜 崇正

■主催 どこでも MY カルテ研究会

■共催 医療構想・千葉 <http://iryokoso-chiba.org/>

NPO 法人医療福祉ネットワーク千葉 <http://www.medicalwel.com/>

一般社団法人フューチャー・ラボ <http://thefuturelab.jimdo.com/>